



子どもの村東北

News Letter

つながるしあわせ



お父さんお母さんのための、子育て講座を開催しています。

第7回

村からのメッセージ

新年のご挨拶



子どもの村東北理事長
須佐 尚康

あけましておめでとうございます。多くの皆様に支えられながら、新年を迎えることが出来ましたこと、心より感謝申し上げます。

昨年6月の総会で、飯沼初代理事長のバトンを受け、理事長に就任いたしました須佐尚康でございます。永年企業

経営に携わってきた経験を活かしながら、社会的養護が必要な子どもたちのため、努力を重ね、真剣に村づくりに取り組む覚悟です。

近年、世界を震撼させたコロナパンデミックは、社会に大きな変化をもたらしました。人との繋がり、出会い、支え合いがどんなに大切かを、再度見直す機会にもなりました。

閉塞感がある社会環境の中にありながら、不安とストレスの先は、とかく弱者に向かいやすいと感じております。子どもの村東北にも、様々な相談や案件が寄せられ、求められる役割も幅が広がってきていると感じております。事情があり親と暮らせない子どもの支援、子育てで悩みを抱えた親を対象とした講座は、

一部会場参加とオンライン併用のハイブリッドセミナーとし、コロナ禍にありながらも、出来る範囲で活動を続けてまいりました。この様な時代だからこそ、社会的養護が必要な子どもたちに対し、安心して生活が送れる環境の提供や、携わる大人の人材育成の継続、未来を創造する子どもたちや、育親の支援など社会的養護の役割は増加拡大しています。

子どもの村東北は、本年も様々な課題を抱えた子ども達が、一人でも多く、家庭的養護の環境下で生活が出来る取り組みをしてまいります。

皆さまお一人お一人の、ご多幸をお祈り申し上げますとともに、本年も引き続き、ご協力とご支援の程、宜しくお願い申し上げます。

「ACTすこやか子育て講座」の

今

心理の知恵を取り入れた体験型育児講座「ACT すこやか子育て講座」。昨年からの子どもの村東北でも行われてきたこのプログラムは、コロナ禍でも子育てに悩む親御さんを支え、参加者に多くの“気づき”を与えるきっかけを届けています。今回は、講座のこれまでと現状について、公認心理士、臨床心理士の川村玲香さんにお話を聞きました。

継続的に親御さんを 支え続ける

「ACT すこやか子育て講座」は8つのセッションを通して子どもの発達や行動の理解やしつけ、親の怒りのコントロールなどを学ぶアメリカ発の子育て講座です。“子どものため”という思いと親御さんを支える視点を大切にしながら開催してきま

同じ場所に来て、同じ悩みを共有する。それは「悩んでいるのは自分だけじゃない」という現実を知ることにつながります。子育て中のお母さんたちは、よく年配の方から子育てのアドバイスをされませんか？

でも、どんな言葉も響かないくらい先が見えない時もあるはず。そんな時、世代はバラバラでも同じ悩みを抱えている人がいるとわかるだけで肩の荷がふっと軽くなるはず。私たちは、何よりも子どものことを考える親御さんを支えたいんです。そして、つながっているとわかることで親御さんが抱えているさみしさや不安を低減させたいと思っています。そうそう、講座の会場になっているこの村にある「杜のホール」にも参加者の皆さんは癒されているようです。普段は殺風景な会議室で講座を行うことが多いのですが、ここは天井が高く開放的で木の温かさを感じられる場所。和やかな雰囲気もあって、ここに来るだけで落ち着くようです。環境というのは、その人の心に大きく影響するんですよ。

した。講座の開設から1年が経ち、参加者からは「学んだことをなかなか継続できなかった」という声も聞こえてくるようになりました。そのため、今年7月と9月にはこれまでの参加者に向けたフォローアップミーティングを開催。そんな中で参加者の声を聞いてみると、現在ではコロナ禍で親自身が行き詰っているという意見が多くありましたね。しかし参加者同士やスタッフとの会話を重ねる中で「コロナ禍でもプラスになったこともあったのではないかと」気づき、現状を前向きに捉えられた方も多くいたようでした。

様々な声から“気づき”を得る

この講座は、一方的に話を投げかけ「こんなふうに考えましょう」や「こんなふうにやりましょう」と提案することを目的

にはしていません。大切にしているのは、「私の場合ならこんなふうに行けるかも」という気づきに働きかけること。それが私たちの狙いです。いろんな知識を教えることはとても簡単です。でもそれではただの研修で終わってしまいますからね。参加者同士のグループワークを大切にしているのも、様々な声から「私と同じ状況の人もいるんだ」「私の場合はこうだな」ということに気付いてほしいから。そして参加者一人ひとりが互いに声を傾け、思いに心を寄せる中で自分の気持ちを改めて感じてほしいという思いもあります。そうした気づきが、子育てについて前向きな気持ちにもつながると思うのです。

“自分だけじゃない”と 知ることの心強さ

知らない者同士だった親御さんたちが

“あなたのため”の時間と空間

全8回のプログラムに参加する途中で、どんどん表情が明るく変化していく方もいます。もう、目に見えて表情が変わっていくのがわかるんです。子育てをしていると、「子どもがかわいと思えない」と思うこともたびたびありますよね。でも講座を受けた方からは、「家に帰ったら子どものことがすごくかわいく見えました」「なんだか子どもを抱きしめたくくなりました」という声を多く聞きます。講座の中には、子どもへの暴力について学ぶセッションがあり、参加者自身のつらい思い出が引き出され心が揺れてしまう場面もあると思います。「気が付いたら親からされて嫌だったことを自分の子どもにしている、過去のつらい思い出から逃げられないのではないかと」と絶望感に陥ってしまう方もいるほどです。しかしそうした場合は、私たちスタッフがしっかりフォローします。そこは安心してもらえるとうれしいです。

親をしていると、普段なかなか自分を癒せる機会って少ないですね。買って来たプリンだって、お母さんお父さんは食べることなく子どものおやつになりますし(笑)。それでもこの講座では誰かにつながることで、そして“あなたのため”の時間を過ごすことで、心を癒してもらいたいと思っています。現在はオンラインも活用したハイブリッド型の講座開催となりますが、オンラインの参加でも、私たちや参加者の皆さんとのつながりを感じてもらおうことですべての親御さんに元気になってほしいです。

PROFILE

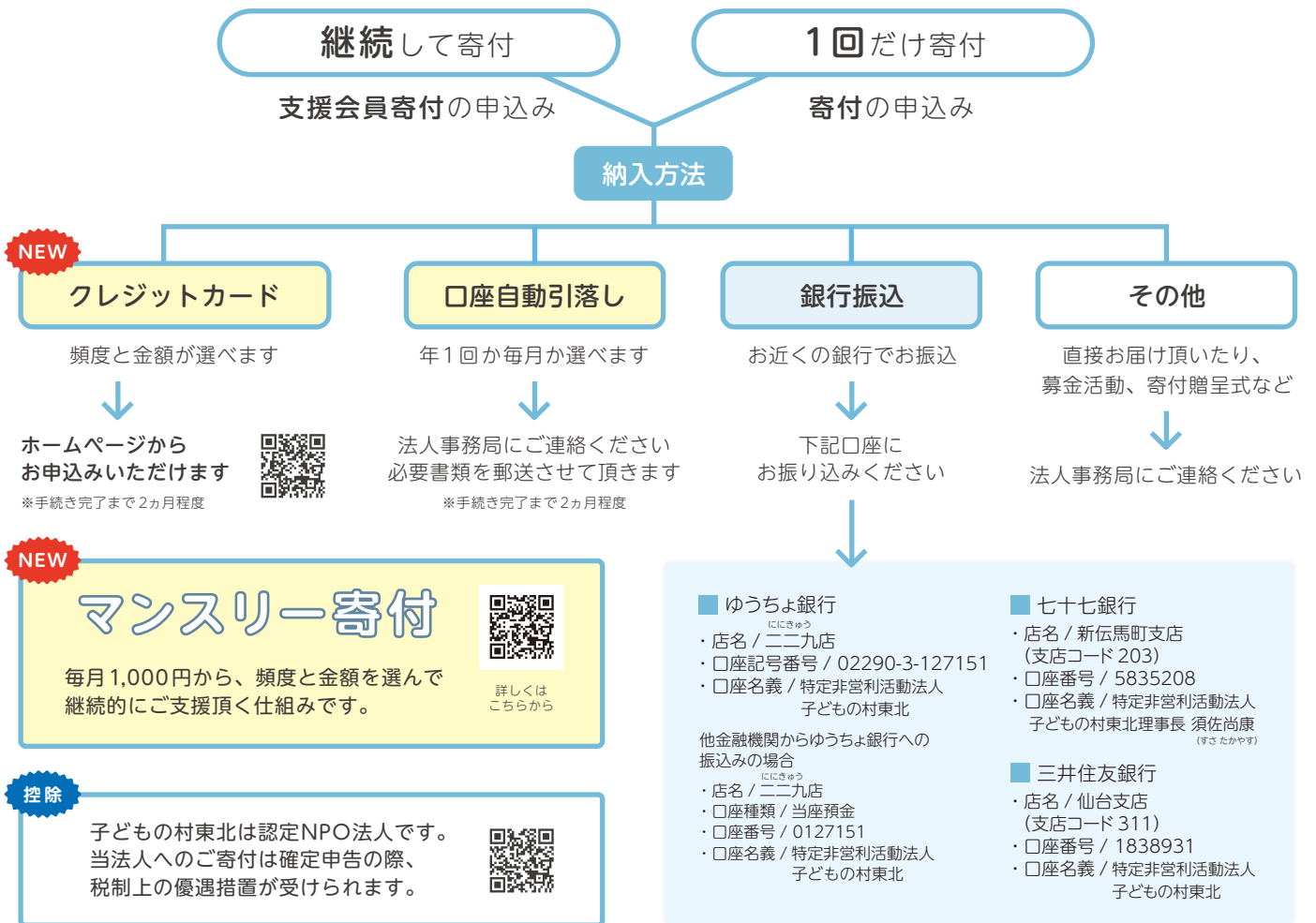
川村 玲香 (かわむら れいか)

子どもの村東北スーパーヴァイザー。修士(臨床心理学)臨床心理士・公認心理士。ACT すこやか子育て講座マスタートレーナー。スクールカウンセラー、乳幼児発達相談・検査など、福祉・医療の現場において活動している。

いろいろな支援のかたち

子どもの村東北は、その多くがご寄付でまかなわれています。
ここでは、寄付や支援の方法をご紹介します。どうかご支援ご協力をよろしくお願い致します。

寄付の申込み方法



寄付以外の支援方法

遺贈

遺言により、ご自身の財産を相続人以外の特定の人や団体に分け与えること。遺贈先として子どもの村東北をご指定頂くと子どもたちの未来に役立てることができます。

古品回収

家の中に眠る「お宝」をダンボールに入れて贈るだけで寄付ができる「お宝エイド」。切手、ブランド品、骨董品、カメラ、楽器など、大掃除や引越しを機にぜひ検討してみてください。

募金箱・自販機の設置

ご支援を呼びかけるため、店舗レジ横や、病院や施設、会社の受付など、募金箱の設置場所を探しています。同様に、売り上げの一部が寄付される支援自販機の設置場所も探しております。

応援グッズ

商品をご購入頂くことで、売り上げの一部が子どもの村東北に寄付されます。楽曲 CD、ドライフルーツ、大麦グラノーラ、イノシシ革のシューズなど。

詳しくはホームページをご覧ください <http://cvtohoku.org>

「子どもの村東北」のための チャリティ展覧会が行われました

2021年春。広瀬通り沿いにある『晩翠画廊』にて、『「貴方だけの花」展～子どもの村東北）支援チャリティ～』が行われました。2回目となる今回の展覧会は“花”がテーマ。「地元の人たちに、仙台には子どもの村東北という団体があるということをもっと知ってもらいたい」という思いの元、25名の作家が描く美しい花々の絵が展示・販売されました。コロナ禍ではあったものの期間中は多くの方が訪れ、お気に入りの作品との出会いだけでなく、子どもの村東北を知るきっかけになった人もいた様子。「子どもの村東北という場所があることを初めて知った」「一般的な施設とは違った、家庭に近いかたちで子どもたちを支援する取組がもっと広まるといいなと思った」という声も聞くことができました。晩翠画廊マネージャー・服部友里子さんは「以前は募金箱を置いていましたが、ギャラリーとしてより積極的な支援を行うためにこのチャリティ展覧会を企画しました。今後も年に1度のペースで開催したいです」と語ります。



川村心理士おすすめ 図書

『トドラーの心理学』

アリシア・P. リーバマン 著 / 福村出版 (2021)



「トドラー」とは、toddler=よちよち歩きを指す通り、この本はサンフランシスコ在住の筆者により1歳から3歳までの子どもの心理を養育者にも支援に関わる人にもわかりやすく書か

れています。残念ながら和訳本がなかったことからACTすこやか子育て講座日本版監修者が今回和訳版監修をし、この10月に発刊されました。小さな子どもだけでなく全ての子どものことを考えることもできる一冊です。

ご支援いただいた企業・団体のみなさま 2020年12月11日～2021年11月30日 *敬称略・順不同

支援会員寄付

医療法人社団原小児科クリニック、丸栄工業株式会社、株式会社鐘崎、さくら工房株式会社、一般社団法人仙台キワニスクラブ、東洋ワークテクノ株式会社、リブライト株式会社、ANK総建株式会社、ジェイエス株式会社、株式会社ホームユニバース、特定非営利活動法人黒川こころの応援団、石井小児科、株式会社アルファー企画、宮城県小児科医会、トヨタカローラ宮城株式会社、ハイファイヴ英語学院、医療法人社団東北福祉会予防福祉クリニック

一般寄付

中山社会福祉協議会子ども応援隊、おかしときさまごや、株式会社サンパワー、NTT労働組合四国総支部有志、木工とトールの家ハーモニー、吉田小児科医院、殻町保育園、日本基督教団仙台五橋教会愛隣こども園、dialog代表阿部智志、プランカ、アメリカン・エクスプレス・インターナショナル、Inc.、コールソレイユ、宗教法人東大寺、長谷幼稚園保護者会、第一光の子保育園、花の店ふろーら、繁昌院、IDG GPホールディングス株式会社、医療法人社団小児科神沢クリニック、株式会社KBookカンパニー、株式会社ウルズ、SAVE SENDAI 311、横浜雙葉学園アンナ会、医療法人社団美春月会もりももこどもクリニック、株式会社バイタルケーエスケー・ホールディングス ICT 戦略部 営業システム室、株式会社バイタルネット、株式会社バイタルケーエスケー・ホールディングス ICT 戦略部 情報システム室、SMBC日興証券株式会社仙台支店、宮城県家庭相談員連絡協議会会長梶原真由美、株式会社東京医学社、ぬい処結の会、宮城中央ヤクルト販売株式会社、東北新産業株式会社、国際ソロプチミスト熊本一さくら、晩翠画廊、株式会社仙台銘板、東洋ワーク株式会社、株式会社クリーン&クリーン、医療法人こだま小児科、コール・ソレイユ、宮城県遊技業協同組合、株式会社オーピーエヌ、田村市赤十字奉仕団連絡協議会、鳴子温泉観光協会

支援会員 個人会員 948名 / 団体会員 88企業・団体 *2021年11月30日現在

本年度助成頂いている団体

特定非営利活動法人東日本大震災こども未来基金

自動販売機・募金箱の設置・ご協力頂いているみなさまへあたたかいご支援ご協力に感謝申し上げます。



認定特定非営利活動法人

子どもの村東北

資料請求・お問い合わせ / TEL:022-281-8837

WEBサイトは [子どもの村東北](http://cvtohoku.org/) で検索ください。

【法人事務局】

TEL : 022-281-8837 / E-mail : info@cvtohoku.org

【子どもの村】

TEL : 022-281-9653 / E-mail : center-t@cvtohoku.org

住所 : 〒982-0252 仙台市太白区茂庭台 2丁目16-9-1

FAX : 022-281-9659

*法人事務局と子どもの村の住所・FAXは共通となります

URL : <http://cvtohoku.org/>

*当法人は認定NPO法人です。当法人へのご寄付は確定申告の際、税制上の優遇措置が受けられます。